

青少年育成市民会議とは

次世代を担う青少年が、心身ともにたくましく生きる力をもち、人間性豊かな社会人として成長することは、私たち市民すべての願いです。この願いを実現するためには、青少年自らが生きがいを持ち、自立心を養い、自己の確立を目指すよう努めるとともに、市民すべてが地域ぐるみで青少年の健全育成活動を推進することが大切です。

それを支援し広げていくための組織が青少年育成市民会議です。

合い言葉

『瑞浪の青少年は瑞浪市民の手で みとめて ほめて はげまして みんなの力で健やかに』

組織

瑞浪市青少年育成市民会議は、瑞浪市民の手で青少年の健全な育成を図るために、市長を会長として、各町民会議、自治会、各種青少年育成団体、学校、PTA等の代表により組織されています。令和元年度に市民会議の活動の効率化・組織のスリム化を図って組織を改正し、現在の組織構成は、年2回の総会と、重点的な活動を行なう専門部会と、企画・運営を行う理事会になっています。各町民会議から推薦された青少年育成推進員と、県青少年育成推進指導員が理事となって、専門部会をリードしています。専門部会は、2部会3事業体制（事業部会（家庭地域教育事業・環境改善事業）・広報部会）で具体的な青少年育成活動に取り組んでいます。

総会

青少年育成市民会議構成員が全員集まる総会を5月と2月に開催しています。

- ・5月…市民会議の活動計画案等の承認
青少年育成モデル地区の指定
- ・2月…青少年及び青少年育成関係者の顕彰
活動報告・モデル地区の活動発表

また、6月の「瑞浪市主張大会」、7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」・11月の「子ども・若者育成支援強調月間」の活動を通して、青少年への理解を深めたり、青少年育成活動への関心を高めたりしています。

事業部会（環境改善事業）

近年、青少年を取り巻く社会環境は大きく変化をしてきています。こうした環境の変化の中で、心の健康を害する有害環境の改善や喫煙防止活動、清掃などを行い、青少年の健全な育成に取り組んでいます。

- ・7～9月の夜間に、少年センター瑞浪地区指導員会の協力を得て、「夏季特別街頭指導」を行っています。
- ・年末に、市内の中学生・高校生と一緒に、瑞浪駅周辺の清掃ボランティア活動として『「無ガム中」大作戦』を行っています。

事業部会（家庭地域教育事業）

家庭や学校・PTA、地域との連携を深める事業に取り組んでいます。家庭教育のあり方や青少年に対する地域の大人の接し方を学んだり、青少年と交流することで若者の考えを知ったりすることが大切であると考えて、以下の活動に重点をおいています。

- ・市PTA連合会と「教育講演会・懇談会」を共催し、家庭教育のあり方や青少年へのかかわり方等を考えています。
- ・「高校生と語る会」を開催し、市内の高校生と育成関係者が意見交換する貴重な場としています。

広報部会（広報事業）

次世代を担う青少年の健全育成をすすめるためには、市民の皆さんに青少年育成並びに青少年育成活動に取り組んでいる団体への関心を高めていただくことが必要です。

市民の皆さんに、青少年育成市民会議とその活動、及び各地区で活動している青少年育成団体の取り組みを知っていただき、さらに青少年の健全育成活動の輪が広がることを願って、年2回の「市民会議だより」の作成・配布を通じた広報活動を行っています。